

令和4年度及び第4期中期目標期間終了時に見込まれる業務実績に関する評価結果を踏まえた業務運営の改善等への反映状況

| 中期計画項目   | 令和4年度及び第4期中期目標期間終了時に見込まれる業務実績評価における指摘等   | 左記の指摘等を踏まえた改善の状況  |
|--|--|---|
| <p>I 国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置</p> <p>1 大学等の評価</p> <p>(1) 大学等の教育研究活動等の状況に関する評価</p> <p>②大学等の個性の伸長及び特色の明確化に一層資するための評価</p> | <p>選択評価の観点を任意の項目として認証評価に組み込むことによって負担軽減が図られることは望ましいが、必須項目として誤解されることのないように説明していただきたい。</p> <p>個性の伸長や特色の明確化に資するという本来の目的に沿った評価となるように、令和7年度までの移行措置期間に検証し、必要に応じて大学に対する説明や評価方法の工夫などを行っていただきたい。</p> | <p>選択評価の観点を認証評価に組み込んだ任意項目については、実施要項で任意項目である旨を明記しているほか、評価対象校向けの説明会等を通じて、必須項目として誤解のないように説明を行った。</p> <p>なお、本項目については、移行措置期間の状況や、評価対象校向けのアンケートによる検証結果等も踏まえ、引き続き評価方法を検討していく予定である。</p> |
| <p>II 業務運営の効率化に関する目標を達成するためとるべき措置</p> <p>1 経費等の合理化・効率化</p>   | <p>物価上昇の環境において、経費の削減目標を達成することは非常に難しいと思われるため、必要なサービスを維持できる範囲での経費の削減が重要であると考えます。</p>   | <p>物価上昇等の情勢を勘案しつつ、業務を維持・継続できる範囲での経費削減に引き続き努める。</p>  |

第4期中期目標期間終了時に見込まれる業務実績に関する評価結果を踏まえた業務運営の改善等への反映状況

| 中期計画項目  | 第4期中期目標期間終了時に見込まれる業務実績評価における指摘等   | 左記の指摘等を踏まえた改善の状況   |
|---|---|--|
| <p>I 国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置</p> <p>4 質保証連携</p> <p>(1) 大学等連携・活動支援</p> <p>③大学ポートレート</p> | <p>大学ポートレートについては、国公立版と私学版の共通性向上への取組が進められてきたものの、進学希望者等のステークホルダーの認知度は低くとどまっている。大学ポートレート運営会議を中心に、利便性向上や機能充実にとどまらず、新たな活用方法の開拓等、抜本的な取組を進めることが望まれる。</p> | <p>認知度向上のため、令和5年度に、大学ポートレートを利用した授業の指導案やワークシートの例を掲載した「高校教員の方へ」ページを公開した。また、全国の新聞社57社（支社等を含む97か所）に対し公表データの利用案内を送付した。令和5年度・令和6年度において計7件の記事の出典元として掲載されている。</p> <p>令和6年度には、文部科学省の高等教育の修学支援新制度や総合的な探究の授業に関するページに大学ポートレートへのリンクを掲載いただいたほか、新たな取組として、大学ポートレートの特徴や使い方を短くまとめた広報動画の公開や、大学に関する検索を行った際の検索結果に大学ポートレートの広告文とリンクを表示するリスティング広告の掲載を行った。</p> <p>令和5年度及び令和6年度の大学ポートレートステークホルダー・ボードにおいて、大学ポートレートの取組状況について議論を行い、広報や情報活用に関しても意見を得た。今後もステークホルダーから意見を聴取し、大学ポートレート運営会議での検討を行う。</p> |